

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
家計動向 関連 (沖縄)	良く なっている やや良く なっている	ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・利用人数、それから客単価共に上昇している。	
		一般小売店〔菓子〕	販売量の動き	・観光入域客が安定的に増えている。その影響で購入が増えた感じがする。	
		百貨店（営業部）	販売量の動き	・前年の当月より免税品目の拡大や競合他店閉店等の効果があった。本年は厳しいことを予測していたが、インバウンド効果や改装効果の継続により、懸念材料がありながらも堅調な伸びとなり、相変わらずの前年比2けた増となった。	
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・前年同期と比較して客数と客単価が伸びている。	
		家電量販店（総務担当）	来客数の動き	・良い状態が続いている。観光客増加が寄与している。	
	変わらない		旅行代理店（マネージャー）	来客数の動き	・旅行の問い合わせは多い。沖縄は陸路がないため旅行の大半が航空券を利用する事になるが、ホテルパックを利用しての航空券や宿泊が取りにくいのが現状である。その辺が改善されれば売上が上がる。
			スーパー（販売企画担当）	単価の動き	・原材料の高騰や、プレミアム商品など良い物の人気の一部にはあることから、一点単価のアップが続いていると思われる。
			コンビニ（経営者）	来客数の動き	・20代の来客数が伸びており、前年比で5%増になっている。
			コンビニ（エリア担当）	単価の動き	・一部地域で客単価が前年をやや下回っているものの、各部門の売上も客数に比例しており、個店の販売力は落ち着いているといえる。
			衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・季節の変わり目で客は何を買おうか迷っているようにみられる。
その他専門店〔楽器〕（経営者）			販売量の動き	・10月は那覇市内の祭りまでは客が少なかったが、祭り以降は来客や購入が増えてきた。客の購買力からは景気が良くなっているような気がするが、まだまだ安い商品や消耗品ばかりである。しかしネットでの問い合わせも増えてきているので、全国的に景気が上昇しているような感じはしている。年末商戦へ向けて商店街や県、那覇市のイベントにも期待したい。	
観光型ホテル（マーケティング担当）			販売量の動き	・稼働率の前年同月比のプラス幅は、3か月前とほぼ同程度になる見込みである。外国人客や企業の報奨旅行等の団体宿泊利用も有り、好調な状況である。	
通信会社（サービス担当）	お客様の様子	・一時的にスマートフォンの新商品の効果はあったが、前年よりも悪い。			
住宅販売会社（代表取締役）	お客様の様子	・本島北部で、他社設計ではあるが、宿泊施設やセカンドハウスなどの建築工事の相談がある。従来とは異なった客層の動きが感じられる。			
やや悪く なっている		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	お客様の様子	・例年10～11月は売上が悪いが、そのなかでも地域によりパターンが明確になりつつある。一般的に金曜、土曜は集客できる曜日であるが、地域によっては週末地元入客の落ち込みが大きくなっている。	
		住宅販売会社（営業担当）	来客数の動き	・展示場への来場客数が前月比15%減、前年同月比では20%減となっている。	
悪く なっている		商店街（代表者）	競争相手の様子	・観光客の通りはあるが販売にはつながらない。爆買いしているのは、一部の大型店であり、商店街の小売店では競争には勝てず、危機感がある。売上も減少している。	
企業動向 関連 (沖縄)	良く なっている やや良く なっている	-	-	-	
		食料品製造業（総務）	受注量や販売量の動き	・各取引先への売上が全般的に微増ではあるが伸びている。特に観光関連向けが良く伸びている。	
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共、民間共に前年比減であるが、やや回復の動向となっている。	
		建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・高額な新築住宅建築の契約が増えている。	
	輸送業（営業）	受注価格や販売価格の動き	・全般的な物量自体は大きく増えてはいないが、人件費高騰による原価増に対する荷主との条件改定が進み、収益増となっている。また原価の一部であるトラック燃料も安くなり、収益改善の後押しとなっている。		
変わらない					

	やや悪くなっている			
	悪くなっている	-	-	-
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
(沖縄)	やや良くなっている	求人情報誌製作 会社(編集室)	求人数の動き	・求人数が、3か月前と比較すると週平均で63件増加している。
	変わらない	人材派遣会社 (総務担当)	求職者数の動き	・長期案件への求職者の動きが鈍いが、年末、年度末までの短期の案件への求職者の動きはある。
	やや悪くなっている	-	-	-
	悪くなっている	-	-	-